

弓道競技要項

期 日 平成30年7月7日(土)
(監督者会議・開会式・矢渡しは7月6日(金)に行う)
(全国高等専門学校弓道大会東海・北陸地区予選を兼ねる)

会 場 鈴鹿市武道館弓道場
住所:三重県鈴鹿市江島台二丁目6-1
電話:059-388-0622

開会式 平成30年7月6日(金)16:00

競技開始時刻 平成30年7月7日(土)9:10

閉会式 平成30年7月7日(土)15:30(競技終了後直ちに)

チーム人員 監督1名, コーチ1名, マネージャ1名, 選手18名, 計21名以内とする。

競技方法

- (1) 競技規則は、(公財)全日本弓道連盟規則による。
- (2) 36cm霞的による近的競技とする。
- (3) 選手は各校18名以内をもって編成し、男子5名ずつでA, Bの2グループに、女子3名でCの1グループに、残り5名以内でDの1グループにそれぞれ分け、計18名以内で競技を行う。
- (4) 事前に設定された登録締切日以後の登録選手の変更については、試合前日の監督者会議までに「登録選手変更用紙」を提出することにより行う。
- (5) 試合中におけるDからA, BまたはCへの選手変更は四ツ矢毎で可とするが、同一チーム(A, B, C)内で立ち順を変更すること、およびAとBとの間での選手変更は禁止する。
- (6) 競技は坐射にて、1人12射(4射3回)とし、A, B, Dグループの立ちは10分、Cグループの立ちは7分30秒で射終わること。30秒前に1鈴を、制限時間で2鈴を鳴らし、その後に離れた矢は団体戦において無効となるが、これをもってあてる個人戦の成績においては有効とする。その他事故等があった場合は、審判長の指示および判断に従うものとする。
- (7) 立ち順は、前年度の監督者会議で決定した順番とする。
- (8) 矢は四ツ矢を用い、同一組内での弓の共同使用は認めない。
- (9) 団体成績
 - ① 各校の登録選手における的中数上位10名の総的中数をもって競う。
 - ② ①において各校が同的中数の場合は、以下により順位付けを行う。
 - i. 各校における全登録選手の平均的中数の上位
 - ii. i.が同数の場合、全国高等専門学校弓道大会東海・北陸地区予選における男子団体の部の順位の上位
- (10) 個人成績
 - ① 団体戦の個人成績をもってこれにあてる。
 - ② ①において各人が同的中数の場合は、優勝決定戦については1人1射の射詰を再度行い、勝敗の決するまで続けるものとする。順位決定戦については、1人1射による遠近法とする。

表 彰

- (1) 団体の優勝校に優勝杯と賞状、準優勝校に賞状を授与する。
- (2) 個人の優勝、準優勝、第3位に賞状を授与する。

スケジュール

| | | |
|---------|-------------|--------------------|
| 7月6日(金) | 13:30～15:00 | 公開練習(1校あたり1射場で40分) |
| | 15:10～15:50 | 監督者会議 |
| | 16:00～16:15 | 開会式 |
| | 16:20～16:40 | 矢渡し(世話校) |
| 7月7日(土) | 08:30 | 開場 |
| | 09:10～13:55 | 競技(昼食休憩を含む) |
| | 14:00～ | 順位決定戦 |
| | 15:30～16:00 | 閉会式 |
| | 16:00 | 全日程終了 |